

東山浄苑東本願寺発！パパママこどものフリーペーパー



だっこだっこあみだっこ



- ・ ぼく・わたしをそだてる ほとけのことば「仏生—生まれた意味をみつけよう—」
- ・ 菜園日記
- ・ 浄苑にあつまれ！

親子仏法の集い 毎月開催中

5・6月号



ぼく・わたしをそだてる

ほとけのことば

仏生（ぶっしょう）

—生まれた意味を見つけよう—

仏教には、今のわたしたちにとって、あたたかなともしびとなることばがたくさんあります。

「ほとけのことば」から、わたしたちの日々のくらしの目標をかんがえてみましょう。

●「仏生」って？

「仏生」とは、4月8日にお釈迦さまがお生まれになったことを言います。多くのお寺には、お釈迦さまのご誕生をお祝いする「花まつり」という行事があります。お釈迦さまはなぜこの世にお生まれになったのでしょうか？ それは「一大事」があったからです。「一大事」ときくと、例えば、火事が起こったとき「大変だ！一大事だ！」というように使いますね。何か大変なこと、悪いことがあったときに使うイメージの人が多くではないでしょうか。



●仏教での「一大事」とは？

ですが、仏教での「一大事」とは、もっとも大事なことがらを指し、①仏さま、お釈迦さまの一大事、②私たちの一大事があります。

お釈迦さまがこの世にお生まれになった本当の目的は、「教えを明らかにして、迷いの世界にいる人々を救うため」と大無量寿經にあります。浄土真宗を開かれた親鸞さまは、「如来、世に興出したまうゆえは、ただ弥陀本願海を説かんと成り」（正信偈）、つまり、「お釈迦さまがこの世にお生まれになった理由は、阿彌陀さまの広い海のような本願を説くためである」とうたわれたのです。迷い苦しみの世界に生きるこの私をあわれみ、阿彌陀さまの本願によって救う、このためにお釈迦さまはお生まれになりました。



●では、私たちの生まれた意味は？

では、②私たちの「一大事」はなんでしょうか？ 私たちが生まれた最も大切な理由、それは「しあわせ」になることではないでしょうか。

ずっと昔、蓮如さまというお坊さんがいらっしやいました。蓮如さまは「人間として生きるのは、夢やまぼろしのように短いことなのだ。また、今朝元気であっても夕方には死んでしまうこともある、いつ終わるかもわからないのが今生なのだ。だからこそ、信心をいただいて、感謝の心で『な

むあみだぶつ』とお念仏申し上げる。阿彌陀さまに救っていただき、死後、お浄土に生まれさせていただくことが大切なのだ」と教えていただきました。

私たちの「一大事」、私たちがこの世に生まれた目的は、「信心、つまり阿彌陀さまがお救い下さると信じる心をいただき、お浄土へ行くこと」だということです。阿彌陀さまが「信じるものを必ず救おう」と言ってくださったことを、心から頼りにして喜ぶ毎日を過ごすことです。

●幸せって何だろう

そう言われても、死んだ後の事より、生きている今お金持ちになったり、仕事で成功したり、たくさんのお友達から人気者になる、それが幸せ。多くの人はそう考えるかもしれません。

でも、本当にそうでしょうか？



●信じる心をいただく

この世のなかに変わらないものは何一つなく、ずっと続くこともありません。朝ベッドの上で起きられること、学校に行けること、お友達とけんかをしてしまうことでさえ、あたりまえではありません。日常はあたりまえになり、喜びや感動を忘れてしまいますが、いやなできごとでも生きているからこそ味わえます。

蓮如さまは、「知れるところ」を問いなさい、当たり前のこと、すでに知っていると思っていることこそ問いなさい、それが有意義なのだ、とお話になりました。

みなさんも、日常をあたりまえのわかりきった日々として過ごすのではなく、新鮮な気持ちでいろいろな事に目を向けてみてください。あたりまえのことがあたりまえではなかった、なんでもないように思っていたことが実は大切なことだった——「知れるところ」であったはずの日常から「感動」を感じられるはずです。その「感動」こそが私たちの「一大事」なのではないでしょうか。





土にしたしむ 菜園日記

東山浄苑東本願寺には、親子で野菜の種まき・収穫体験ができる（※）菜園があるのを知っていますか？その名も「あみだっこ菜園」です♪

（※）毎月第3日曜日に開催している親子向けイベント「親子仏法の集い」。詳しくは裏表紙に！

玉ねぎに腐葉土をかけてあげました



大きくなあれ



じゃがいもの植え付けをしました



みんなで記念撮影



いまそだっています！

きょうの菜園

たまねぎ
アイスプラント
じゃがいも



小さな四季みいつけた

東山浄苑東本願寺には藤棚があり、藤の花がきれいに咲く季節です。お子さんの成長を、阿弥陀さまとご先祖に感謝して、ぜひご参詣下さい。





親子仏法の集い 毎月開催中！

親子仏法の集いって？

毎月第3日曜日（行事等で変更の場合あり）に、東山浄苑東本願寺の菜園で行っている親子向けの活動。
また、花まつりでは、毎年こども法要をおつとめしています。

なんでもありがたくいただいて、粗末にしない—古きよき日本人を育てた仏教の教えです。

家族で野菜づくりや年中行事に親しみ、「いただきます」「ありがたい」の豊かなこころを育てましょう。

乳幼児から中学生までのお子さんをご家族はどなたでも参加できます。お気軽にお尋ねください！

【活動日】毎月第3日曜日 ※年中行事、花まつり前には変更

【場 所】東山浄苑東本願寺

【参加費】1家族1,000円 ※初参加無料！

◎ベビールーム完備／屋内無料駐車場完備／参加ご家族30組限定

【お問い合わせ・参加のお申し込み】

東山浄苑東本願寺 総合受付

電話 075-541-8391 毎日9:00
～17:00



参加者募集中！

5月16日（日）

10:00～12:00

【活動内容】

たまねぎ・アイスパ란트의収穫

さつまいもの植え付け・とうもろこしの種まき

【場所】

東山浄苑内 あみだっこ菜園 等

6月20日（日）

10:00～12:00

【活動内容】

じゃがいもの収穫

きゅうりの植え付け

【場所】

東山浄苑内 あみだっこ菜園 等

※活動内容は、天候や作物の成長状態などによって、予告なく変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。

※雨天の場合は、お念珠袋づくりや掛軸づくりなどの室内企画を行います！お楽しみに！



LINE で参加申し込みができます。

詳しくはお尋ね下さい。

LINE ID: oyakobuppou



菜園や活動のようすをアップ中！

フォローして画面を提示するだけで

参加費1割引♪（1家族1回のみ利用可）

アカウント名: amidakko

だっこだっこあみだっこ 令和3年5・6月号

令和3年5月13日発行 発行・印刷/東山浄苑東本願寺 〒607-8461 京都市山科区上山旭山町8-1 電話 075-541-8391 無料